

令和 2 年度 文京区障害者地域自立支援協議会

第 2 回就労支援専門部会(書面開催)

令和 3 年 3 月 9 日 (火)

会 議 次 第

1 日 時

令和 3 年 3 月 9 日(火)～令和 3 年 3 月 18 日(木)

(各委員へ資料送付日から意見聴取シートの提出まで)

2 議 事

(1) 第 1 回就労支援専門部会ワーキングの報告 【資料第 2-1 号】

(2) 文京区障害者就労支援ハンドブック (仮) について

- ① 目次 (案) 【資料第 3-1 号】
- ② 相談先フローチャート(案) 【資料第 3-2 号】
- ③ 社会資源の紹介ページ (案) 【資料第 3-3 号】
- ④ 社会資源 MAP(案) 【資料第 3-4 号】
- ⑤ 事例内容 (案) 【資料第 3-5 号】

【資料】

- ・意見聴取シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第1-1号】
- ・第1回就労支援専門部会ワーキングの報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第2-1号】
- ・目次 (案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第3-1号】
- ・相談先フローチャート (案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第3-2号】
- ・社会資源の紹介ページ (案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第3-3号】
- ・社会資源MAP (案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第3-4号】
- ・事例内容 (案) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第3-5号】
- ・ハンドブック構成要素の一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料第4-1号】

令和2年度 第2回 就労支援専門部会 意見聴取シート【資料第1-1号】

令和 年 月 日

御名前 _____

議題（1）から（2）について、ご意見等をご記載ください。記入欄が不足する場合には別紙又は行を増やし記載して頂いて構いません。また、特にご意見等がない場合には、「特に意見なし」の欄に「○」をご記入してください。

ご記入後、令和3年3月18日までに、メールにてご回答いただきますよう、お願いいたします。

議事（1）第1回就労支援専門部会ワーキングの報告

資料2-1号 取り組み内容・意見について

【ご意見・ご質問等】

() 特に意見なし

議事（2）文京障害者就労支援ハンドブック（仮）について

資料3-1号～3-5号 各ページ構成内容（案）

【ご意見・ご質問等】

【資料3-1号 目次（案）について】

【資料3-2号 相談先フローチャート（案）について】

【資料3-3号 社会資源の紹介ページ（案）について】

【資料3-4号 社会資源MAP（案）について】

【資料3-5号 事例内容（案）について】

【その他】

() 特に意見なし

ご協力ありがとうございました。

【送付先】 就労支援専門部会事務局（文京区障害者就労支援センター） 松本 二宮 秋元

メールアドレス：daihyo@bunkyo-shuroushien.jp

第1回就労支援専門部会ワーキングの報告

(ア)就労支援ワーキングの報告

令和2年12月17日(木) 第1回就労支援専門部会ワーキングを行った。

【ワーキングメンバー】

- ・トヨタループス株式会社 有村氏
- ・銀杏企画移行分室 石田氏
- ・小石川メンタルクリニック 小泉氏
- ・当事者部会長 小西氏
- ・王子特別支援学校 松井氏
- ・工房わかぎり 村瀬氏
- ・文京区障害者就労支援センター 藤枝 秋元 (事務局：松本)

ハンドブックにどのような内容を盛り込むかをテーマに意見を出してもらった。

(イ)就労支援専門部会、就労支援者研修会、親会で出たこれまでの内容について主な意見の共有。

【内容に関する意見】

- ・いくつかのカテゴリーに分け、フローチャートができると活用しやすいと思う。
- ・障害別などで分けられていると（フローチャートなど）いいのではないか。
- ・例えば事例でも、当事者・支援機関・企業の視点を盛り込み、それぞれ色分けして見やすくしてはどうか。
- ・障害者雇用の経験の少ない企業に役に立つもの。
- ・企業に必要な情報(助成金など)を盛り込んでほしい。
- ・大枠はハンドブックを見て、細かいところはホームページを参照するなど、インターネットで調べる方が多くなっている中、URLの記載などがあると便利だと思う。

【社会資源に関する意見】

- ・就労継続支援B型の情報は利用するかどうかだけでなく、企業としては業務の委託先として知りたい場合もある。
- ・戸田市のプロセスマップはわかりやすく良い。企業就労を希望されている方が、支援側としてはB型から始めた方が良いのではとギャップがある方と、プロセスマップのようなものを活用し、現状などを一緒に確認する際に活用できそう。
- ・盲導犬ウェルカムのお店や点字メニューのある居酒屋などの情報を仕入れて入れ込むなど、当事者の方からの視点もいれて作成できると良いと思う。
- ・就労の前提は生活。当事者が生活していく上での地域情報を盛り込む(例：散髪屋はどこがいいか)。一般の人の理解啓発になるもの(参考：都の接遇マニュアル)。
- ・区の「心の健康ガイド」が既にあるが、対象障害がわかったり医療機関情報があると良い。

- サービス利用の制約なども盛り込まれると良い。(区民のみなど)
- 地域にどんな社会資源があるかは雇用側も知りたい。
- 社会資源 MAP は使いたい。

【活用に関する意見】

- 対象を分けるのではなく、皆で共有できる文京区版の特徴を出した内容にできると良い。
- 「誰でも使えるハンドブック」のコンセプトは理想だが、その内容を考え、やり方見つけるのは難しいのではないか。
- 当事者の方が単独で使うことも考えられるが、支援学校やB型など支援者と一緒に見て活用できるような、そういったツールとしてあると良い。
- 精神障害のある方向けの相談先フローチャートは以前作成をして配布をしていたが、担当者が変わると配架はされていても手に取るというところまではなかなかいかないことがあった。どのように活用していけるかも考えていけると良い。

【その他の意見】

- 配布方法も重要。部会などネットワークを活用して周知をしていくことができるのではないか。
- 精神障害の人にはルビ付きは手に取ってもらいにくい。会社で使われているパンフのような仕立てだと良い。
- 作成した後、情報を必要としている人にどうやって手渡すかも大事だと思う。
- 当事者が区内の情報を得られる内容(どんなお店、どんな仕事があるか)。
- 東部エリアのパンフレットを作成した。写真でカラフルにした。医療者、行政が活用。文京は区独自のものに。
- 区独自で情報のごった煮にするのも悪くないのでは。それを作成する過程で横のつながりを作っていくのも大事。
- 事例を通じ、各機関で行っている就労支援の横のつながりが持てると良いのではないか。
- 新型コロナウイルスの影響なども踏まえ、社会資源 MAP など内容を検討できるとよいのではないか。

(ウ)第1回就労支援専門部会ワーキングの検討テーマとしてハンドブックにどのような内容を盛り込むかについて就労支援ハンドブック目次(案)をもとに意見を出し合った。

【資源マップについて】

- 現状、B型はセンターや学校からの紹介が主な経路であり一般からの問い合わせはない。
- 事業所の種類や支援内容は意外と知らない。
- 準備が出来ていない人の為の、地活や自立訓練をいれるのはどうか。

- ・既にあるものは代用する。例えば「心の健康ガイド」の活用等。
- ・マップに1ページの定着支援は必要ない。就労移行支援事業の一環でよいのでは。
- ・マップには二次元コードも入れたほうがよいのでは。
- ・マップには路線情報は入れても良いのでは、手帳があれば都営は無料で使える。
- ・マップについて、地域の商工会、商店街を巻き込むのは。文京区の特徴を出す。
- ・マップは○をカラーにして、位置・機能・属性を直ぐに確認できるように。
- ・他の地域ではA3サイズのマップがあった。

【事例について】

- ・事例の医療機関は（デイケア・地域の医療機関も事例があれば）
- ・事例の各就労支援機関の違いは何かという疑問を持つのではないか。
- ・すべて使えるのか、順番はあるのか等わかると良い。
- ・事例で行きついた先からのステップアップの見せ方。
- ・働く事と通所の違いを明確に示せるとよい。
- ・事例で企業の中での働き方の幅、選択肢がわかると良い。
- ・事例やフローチャートでそれぞれの連携がわかると良い。

【フローチャートについて】

- ・フローチャートの行きつく先がどんなところか説明が必要。
- ・フローチャートの生活面の相談というの行きつく先はどこになるのか。
- ・事例やフローチャートでそれぞれの連携がわかると良い。
- ・生活面での相談は障害者就業・生活支援センター以外にもあるのか。
- ・フローチャートで行きついた先からのステップアップの見せ方が必要ではないか。
- ・相談支援リスト、どのように相談する場所を記載するか。（拠点、基幹、センター、計画相談先）まとめ役・統括はどこになるのか。
- ・フローチャートは振るいにならないような見せ方を。本人の自己選択、自己決定。
- ・目的の一つとして、進路指導で使えるとよい。
- ・生活面でのフローチャートはなくして、就労を目指す方のみで進める。

【その他の意見】

- ・対象を絞る必要がある。どこに軸足を置くか議論の必要があるのではないか。
- ・働き方などをコーヒーブレイクのような形でコラム的に入れると企業にも参考になるのではないか。
- ・ハンドブックを通じて将来的に選択肢があるという事を伝えられたらいいと思う。

目次（案）

（A4 合計 54/60 ページ）

表紙裏表紙・・・4P

①文京区地域自立支援協議会について（1P）

就労支援専門部会について

②相談先フローチャート（2P）

就職を目指す方／就労中の方

③社会資源の紹介ページ（26P）各 1 ページ

就労移行支援事業所（10 箇所）

就労継続支援 A 型（2 箇所）

就労継続支援 B 型（11 箇所）

相談支援事業所 ※リスト形式で 1 ページ

文京区障害者基幹相談支援センター

地域生活支援拠点事業 ※駒込、富坂、大塚は順次整備予定

④就労支援関係機関(1P)（プロセスマップ）

⑤社会資源 MAP(2P)

⑥事例（14P）各 2 ページ

就労の経験

企業での取り組み

医療機関での就労支援・取り組み

特別支援学校での就労支援・取り組み

就労移行支援事業所での就労支援・取り組み

就労継続支援 B 型での就労支援・取り組み

障害者就労支援センターでの就労支援・取り組み

⑤障害者雇用の制度（2P）

障害者雇用率制度 / 文京区助成金

⑥その他の活用できるハンドブックなど（1P）

文京こころのふれあいをすすめる会「心の健康ガイド要確認」

こころの病をもつ方が使える主な保健・福祉制度

⑦ハートフル工房・ジョブ～る文京のご案内（1P）

就労に向けた相談場所



就労面と生活面を一体的にサポート
文京区障害者
就労支援センター

障害のある方が安心して働き続けられるよう、仕事に関する様々な相談や支援を行っている文京区の支援機関です。



相談・サービス利用のサポート
相談支援事業所

相談支援専門員が障害のある方やその家族から相談を受け、様々な情報の提供や助言、及び福祉サービスを受けるための手続き等をお手伝いします。



障がい者専用の求人情報を提供する
ハローワーク
(専門援助部門)

地域の総合的雇用サービス機関として、職業紹介、雇用保険、雇用対策などの業務を一体的に実施しています。就労に向けた訓練も行っていきます。

就労に向けた評価・訓練・福祉的就労の場



就労面と生活面を一体的にサポート
就労移行支援事業所

就労移行支援は、一般企業への就職を目指す障害のある方を対象に、就職に必要な知識やスキル向上のためのサポートをおこないます。原則は2年間以内の利用となります。



働く場の提供
就労継続支援事業所
(A型・B型)

就労継続支援は、一般企業への就職が困難な方へ働く機会を提供するサービスです。就労継続支援には、対象者や支援内容により就労継続支援A型(雇用型)と就労継続支援B型(非雇用型)の2つの仕組みがあります。



自己理解へのサポート
東京障害者職業センター

就職や職場定着、職場復帰等の目標達成に向けて、「職業相談」「職業評価」を行い、「職業リハビリテーション計画」を策定します。

生活・制度に関する相談



制度やサービスについて
文京区障害福祉課

身体障害者手帳・養の手帳、障害福祉サービス、心身障害者の医療費助成等の相談をおこなっています。



心の不調について
保健サービスセンター

様々な年代の健康のご相談を承っています。産後ケア、子育て支援、歯科衛生士による個別での相談を、平日午前8時30分から午後5時まで行っています。



生活についてのサポート
文京区障害者
基幹相談支援センター

障害者(児)とその家族に対する相談支援の中核的な役割を担い、障害の種類や年齢にかかわらず、各種相談や情報提供などの支援を行います。



4地区に根拠した生活支援
地域生活支援拠点

相談支援及びそれに伴う生活支援を充実させ、障害者及びその家族が住み慣れた地域で安定した生活を継続できるように、区内の各地域で対応する地域生活支援拠点として相談支援を行います。



暮らしの相談もサポート
障害者就業・生活
支援センター

障害者の身近な地域において、雇用、保健福祉、教育等の関係機関の連携拠点として、就業面及び生活面における一体的な相談支援を実施します。

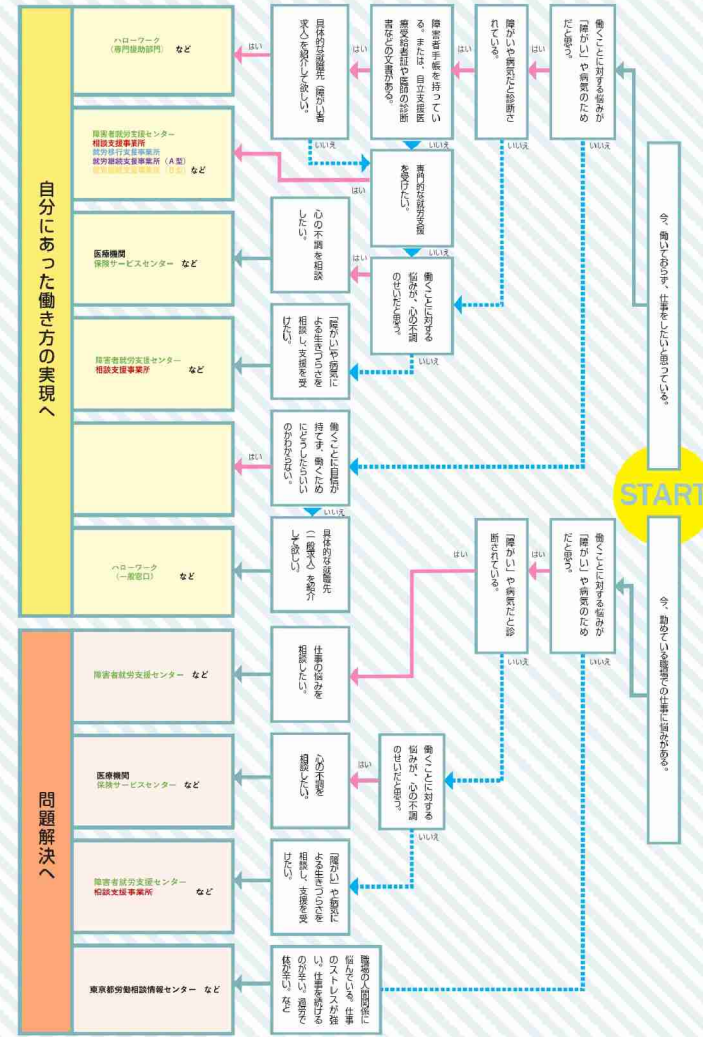


生活についてのサポート
東京都労働
相談情報センター

東京都では、賃金・退職金等の労働条件や労使関係など労働問題全般にわたり相談に応じています。相談は無料、秘密は厳守します。

「働く」ことが難しいと 考えている方の 相談先たどりつきチャート

自分にあった相談先はどこだろう？
どこに相談すればよいか分からない
場合の参考にしてください。



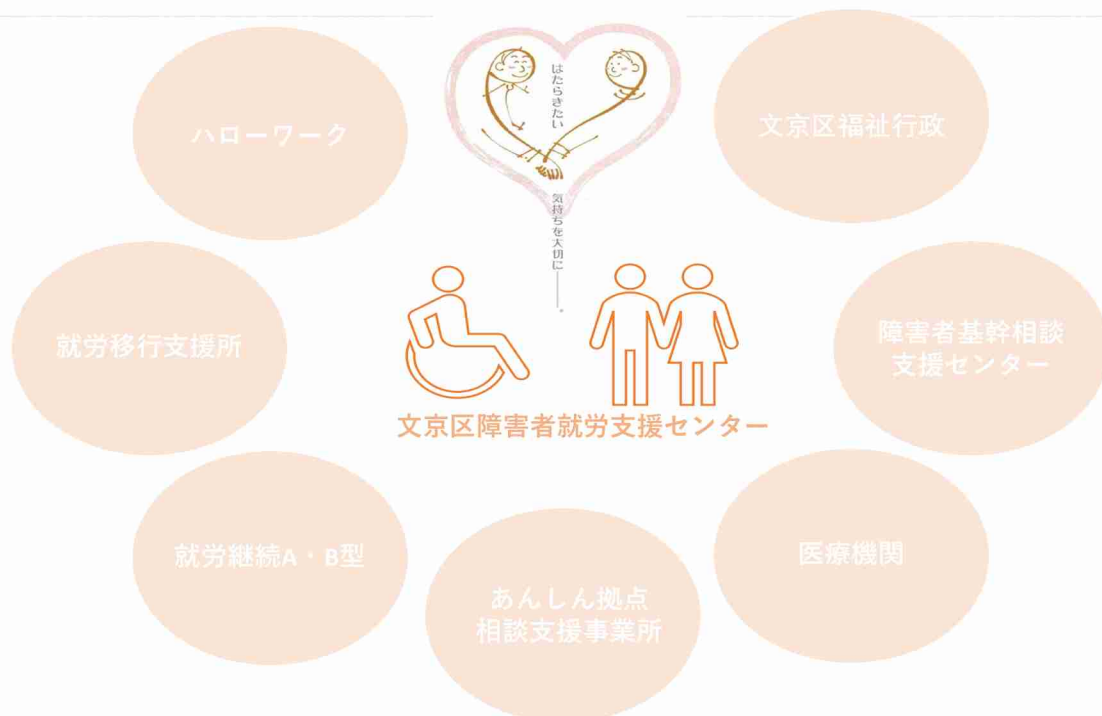
障害者就労支援センターとは

障害者就労支援センターでは、障害者の方の一般就労の機会拡大を図り、安心して働き続けられるよう、福祉施設・ハローワーク等関係機関と連携しながら、就労面と生活面の支援を行っています。

利用できる方

以下のいずれかに当てはまる方が対象となります。

- 区内在住で一般就労を希望する身体・知的・精神障害等の障害のある方（障害者手帳の有無は問いません。）
- 区内在住で企業、事業所等に在職している身体・知的・精神障害等の障害のある方（障害者手帳の有無は問いません。）
- 障害者を雇用している、又は雇用を希望する区内に所在する企業及び事業所
- 区内在住の障害がある方の家族及び介助者など関係される方



施設のご紹介



イラストまたは写真

1

- 障害のある方の就労について
ガイダンスにてご説明
致します。
(登録制となります、まずは毎月第1・3水曜日)
- 働くことへの悩みはなんでも相談してください。



イラストまたは写真

2



- 就労移行支援所の見学も行きましょう。
- 企業実習の調整もおこないます。
- 履歴書・経歴書の添削もおこないます。

3

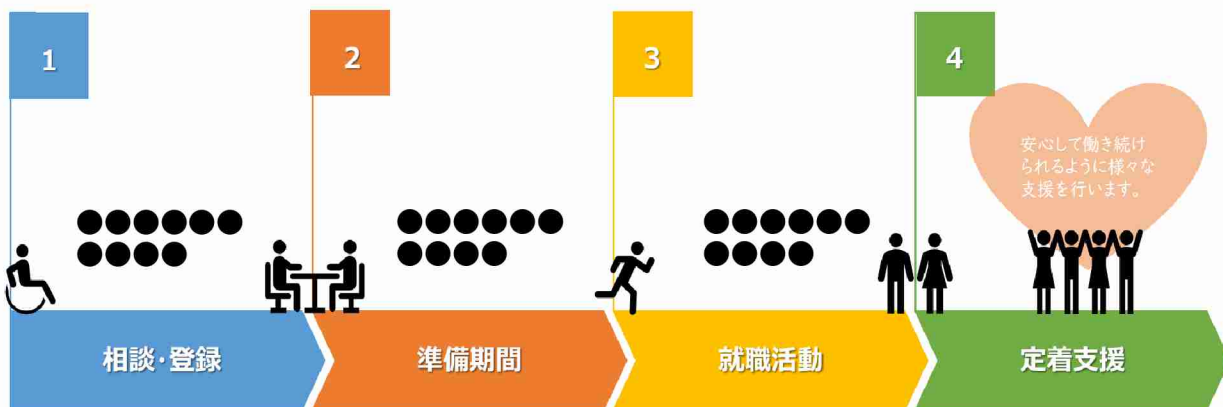
- 必要があればハローワークに同行します。
- 面談練習もおこないます。
- 面談も一緒にいきましょう。



4



- 就労後もずっとサポートします。
- 定期的に職場訪問や面談をおこないます。
- 転職や離職の相談にものります。



せいかつこうざ
生活講座

きぎょう (はたら) おも ちてあししょうがい
企業で働く、主に知的障害のある方に、
生涯学習の機会を提供しています。



ば
たまり場

しゅうりゅう かたがた きがる こうりゅう ば
就労している方々の気軽な交流の場とし
て、毎月1回開催しています。



しゅうりゅうけいぞく いわ かい
就労継続を祝う会

しゅうりゅうけいぞく いわ かい かいぎ
就労継続のお祝い会を開催しています。
就労継続年数によって表彰いたします。

文京区社会資源マップ

障害福祉課・ハローワーク・基幹相談支援センター・就労支援センター・保健所

- 1 障害福祉課
- 2 ハローワーク 飯田橋
- 3 障害者就労支援センター
- 4 障害者基幹相談支援センター
- 5 保健サービスセンター
- 6 保健サービスセンター 本郷支所

地域生活支援拠点事業

- 1 本富士生活あんしん拠点

※駒込、富坂、大塚は順次整備予定

相談支援事業所

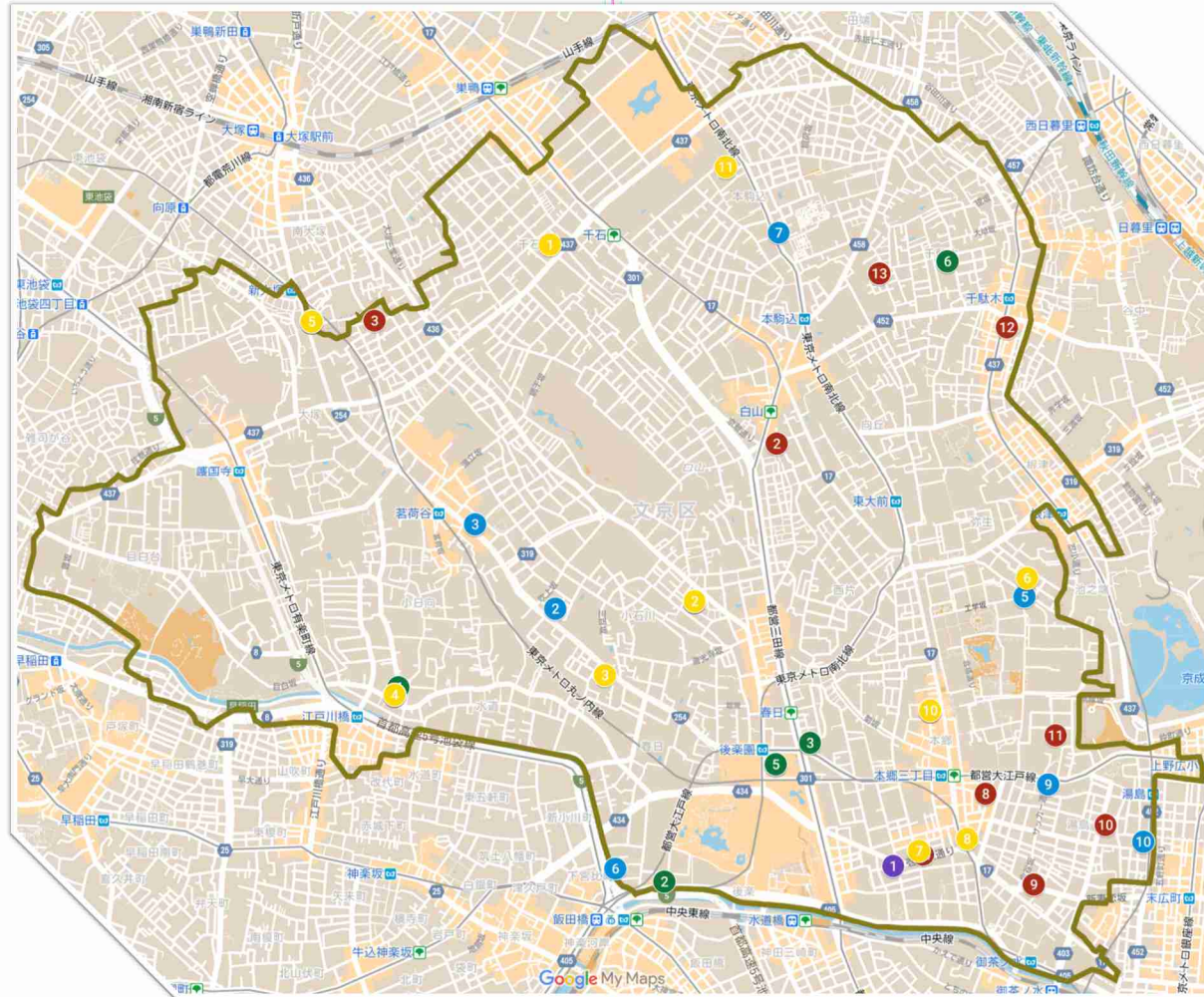
- 1 ふる里学舎小石川
- 2 タオ
- 3 あくせす
- 4 地域プラザふらっと
- 5 ふる里学舎大塚
- 6

指定特定相談支援事業 ふくろう

- 7 ふる里学舎本郷
- 8 サポートセンターいちょう
- 9 マインドサポート
- 10 相談支援事業所リリーフ
- 11 区児童発達支援センター
- 12

だんござかハウス 相談支援係

- 13 エナジーハウス



就労移行支援事業所

- 1 区立小石川福祉作業所
- 2 はーと・ピア2
- 3 就労移行支援事業所ベルーフ
- 4 区立大塚福祉作業所
- 5
- 6 ヒューライフ 水道橋キャリアセンター
- 7 就労移行支援 ジョブリッジ飯田橋
- 8 サンヴェレージ文京センター
- 9 銀杏企画三丁目
- 10 リドアーズお茶の水
- 11 ソシアル就労支援センター湯島

就労継続支援A型

- 1 ベジティア
- 2 ワークブレイスぶんぶん

就労継続支援B型

- 1 アビーム
- 2 区立小石川作業所
- 3 工房わかぎり
- 4 ワークブレイスぶんぶん
- 5 区立大塚福祉作業所
- 6 ワークショップやまどり
- 7 ふる里学舎本郷
- 8 銀杏企画Ⅱ
- 9 銀杏企画三丁目
- 10 銀杏企画
- 11 ティ・リリーフ

※個人が特定できないよう内容を変更しています。

障害者就労支援センター 事例(案)

Aさんの相談事例



精神の手帳をお持ちのAさん 20代 女性

派遣社員として就労していたが派遣先企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまった。新しい就労先を探していたが、短期しか見つからず生活に困っている。これからどのようにしたらよいか相談したい。

職業ガイダンス(説明会)参加

- ・障害のある方の働き方について
- ・働くための準備について
- ・職業訓練や職場体験の制度について
- ・障害者就労支援センターについて

写真

文京区障害者就労支援センター 個別面談

- ・生活に困っており、障害年金の事を聞きたい。
- ・自分に合った仕事を見つけ正社員として働きたい。
- ・経歴書の作成や面談が苦手である。
- ・これからの人生設計について相談したい。

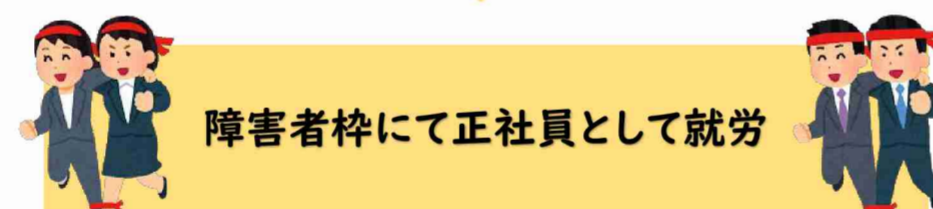
就労支援センター登録

国保年金課・生活福祉課 同行
・障害者年金の申請について相談を行った。
・生活福祉課へ生活の相談を行った。

東京障害者職業センター 職業評価
・自身の職業能力を客観的に把握する。

ハローワーク 職業訓練
・自身の興味と特性にあった職業訓練を受講。

文京区障害者就労支援センター 継続面談
・希望している一般事務職として、職務経歴書を作成し面談練習を行う。



障害者枠にて正社員として就労

●A様の支援について



イラストまたは写真

うつ病の診断を受けていたAさん、自身の特性と向き合いながら派遣社員として一般事務のお仕事をしていました。真面目な性格から、会社の皆からも頼りにされて働きがいを持って仕事をしていました。そんな折、突然派遣先の企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまいました。新しく紹介してもらえる仕事は短期が多く、契約終了の悲しみと新しい職場の変化についていけず体調を崩してしまいました。仕事も出来ず貯金もなくなってしまったAさん保健所からの紹介でガイダンスに参加されました。

ガイダンスに参加されたAさんは、障害者雇用の存在を知り正社員として長く同じ会社で働き続けたいと思われたそうです。突然の契約終了と環境の変化から、状況を整理出来なかったAさんですが、支援員と一緒に生活環境やこれからの仕事について整理をしていきました。まずは、生活の安定を目標として年金や生活費について支援員と一緒に相談に行きました。自信を失っていたAさんですが、生活の目途がたち安心されたようでした。

その後は、持ち前の真面目さを活かして、目標の正社員に向けて、職業評価を実施したりハローワークの訓練も終了されました。主治医からも再度仕事への挑戦を後押しされて、目標としていた一般事務正社員として就労をされました。

Bさんの相談事例



精神の手帳をお持ちのBさん 20代 女性

派遣社員として就労していたが派遣先企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまった。新しい就労先を探していたが、短期しか見つからず生活に困っている。これからどのようにしたらよいか相談したい。

職業ガイダンス(説明会)参加

- ・障害のある方の働き方について
- ・働くための準備について
- ・職業訓練や職場体験の制度について
- ・障害者就労支援センターについて

写真

文京区障害者就労支援センター 個別面談

- ・生活に困っており、障害年金の事を聞きたい。
- ・自分に合った仕事を見つけ正社員として働きたい。
- ・経歴書の作成や面談が苦手である。
- ・これからの人生設計について相談したい。

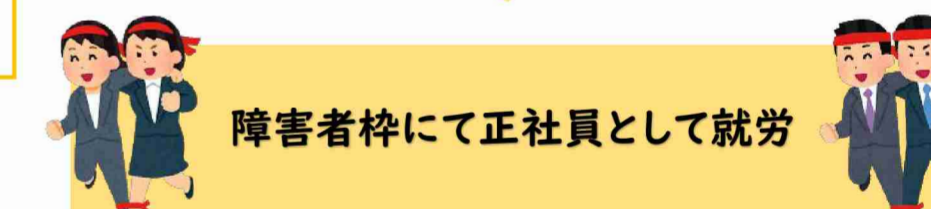
就労支援センター登録

国保年金課・生活福祉課 同行
・障害者年金の申請について相談を行った。
・生活福祉課へ生活の相談を行った。

東京障害者職業センター 職業評価
・自身の職業能力を客観的に把握する。

ハローワーク 職業訓練
・自身の興味と特性にあった職業訓練を受講。

文京区障害者就労支援センター 継続面談
・希望している一般事務職として、職務経歴書を作成し面談練習を行う。



障害者枠にて正社員として就労

●B様の支援について



イラストまたは写真

うつ病の診断を受けていたAさん、自身の特性と向き合いながら派遣社員として一般事務のお仕事をしていました。真面目な性格から、会社の皆からも頼りにされて働きがいを持って仕事をしていました。そんな折、突然派遣先の企業の業績が悪化してしまい契約が終了となってしまいました。新しく紹介してもらえる仕事は短期が多く、契約終了の悲しみと新しい職場の変化についていけず体調を崩してしまいました。仕事も出来ず貯金もなくなってしまったAさん保健所からの紹介でガイダンスに参加されました。

ガイダンスに参加されたAさんは、障害者雇用の存在を知り正社員として長く同じ会社で働き続けたいと思われたそうです。突然の契約終了と環境の変化から、状況を整理出来なかったAさんですが、支援員と一緒に生活環境やこれからの仕事について整理をしていきました。まずは、生活の安定を目標として年金や生活費について支援員と一緒に相談に行きました。自信を失っていたAさんですが、生活の目途がたち安心されたようでした。

その後は、持ち前の真面目さを活かして、目標の正社員に向けて、職業評価を実施したりハローワークの訓練も終了されました。主治医からも再度仕事への挑戦を後押しされて、目標としていた一般事務正社員として就労をされました。

ハンドブック各ページ構成要素一覧	
就労支援ハンドブック 目次 (案)	
紹介の構成要素	
記載する予定	備考欄
就労支援ハンドブック 目次 (案)	資料第3-1号を参照
前回のワーキンググループ等の内容及びご意見について	
就職を目指したいがまずは生活からだなという方が選択できるものが就労を目指す方/就労中の方に含まれていれば生活面の相談はいらんではないか。	②相談先フローチャート(2P)より生活面の相談を削除しました。
就労移行支援事業所で就労定着支援事業も行っているでよいではないか。	③社会資源の紹介ページ(25P)より就労定着支援事業(5箇所)を削除しました。
フローチャート先に文京区障害者基幹相談支援センターが入るのであれば、施設の説明が必要になるのではないか。	③社会資源の紹介ページ(25P)に文京区障害者基幹相談支援センターを追加しました。
既存のハンドブックなども活かせるとよい。	⑥その他の活用できるハンドブックなど(1P)より「文京こころのふれあいをすすめる会」を文京こころのふれあいをすすめる会「心の健康ガイド要確認」と変更をおこない。「東京都雇用ハンドブック」を削除し保健サービスセンターより発行されている「こころの病をもつ方が使える主な保健・福祉制度」を追加しました。既存の情報資源を活かせるような工夫、既存の情報媒体と重複しないような内容についてご意見をお願いします。
社会資源の紹介ページ	
紹介の構成要素	
記載する予定	備考欄
施設名	
施設種類	就労移行支援事業、就労継続支援事業など
基本情報	住所、電話番号など
実習の可否	
主な対象・利用者の傾向	
プログラム内容	
支援者からの言葉	
プログラムの特徴	
プログラム表	
写真イラスト	
前回のワーキンググループ等の内容及びご意見について	
社会資源紹介ページを試しにセンターで作成してほしい。	最終的なページ数は各1ページを考慮しておりますが、就労支援センターにて紹介ページを作成致しました。上記構成要素をもとに、加えた方がよい構成、削除した方がよい構成等ご意見をお願いします。
事例内容	
事例の構成要素	
記載する予定	備考欄
施設名	名称
施設種類	就労移行支援事業、就労継続支援事業など
支援者からの言葉	支援状況など
利用者の情報	
写真イラスト	
前回のワーキンググループ等の内容及びご意見について	
各機関の違いや順番がわかるように。	上記構成要素をもとに、加えた方がよい構成、削除した方がよい構成等ご意見をお願いします。
事例紹介ページを試しにセンターで作成してほしい。	就労支援センターにて事例を作成致しました。上記構成要素をもとに、加えた方がよい構成、削除した方がよい構成等ご意見をお願いします。

相談先フローチャート	
フローチャートの構成要素	
記載する予定	備考欄
施設種類	就労移行支援事業、就労継続支援事業など
基本概要	フローチャート 左ページ参照
写真	
前回のワーキンググループ等の内容及びご意見について	
フローチャートの行きつく先の説明が必要である。	フローチャート 左ページ参照
生活面の行きつく先とは。	フローチャート 左ページ参照
生活面はなくても良いのではないか。	一宮市を参考にしているため、生活面も入っていますが新たためどこまで必要かご意見をお願いします。
障害者就業・生活支援センターも入れたほうがよいか。	フローチャート左のページの社会資源について、新たに加えると場所、リストから削除する場所についてご意見をお願いします。
進路指導に使えるとよい。	ご意見をお願いします。
資源マップと連動が必要。	行きつく先の場所は資源マップと同色にて配色、フローチャート左ページの概要はすべてマップに表示予定となります。
行きついた先からのステップアップが必要ではないか？ ふるいにならずに、自己選択・自己決定を尊重した見せ方。	一宮市の相談先フローチャート資料を土台に作成しておりますが、デザインは変更致します。ステップアップや自己選択・自己決定の見せ方について、ご意見をお願いします。
社会資源MAP	
マップの構成要素	
記載する予定	備考欄
施設名	名称
施設種類	就労移行支援事業、就労継続支援事業など
二次元コード	大きさの読み取り基準は対応済みです。二次元コードの内容は各HPを予定。
色分け・通し番号	重なっているところがありますが、デザイン変更の際に番号が重ならないように対応予定になります。また、各施設の文字表記に関しても別途デザインにて調整します。
前回のワーキンググループ等の内容及びご意見について	
マップはA3がわかりやすい。	マップ参照
地活や自立訓練も入れたほうがよいのではないか。	フローチャート構成要素、左ページと合わせてご検討頂きご意見をお願いします。
二次元コードを入れた方がよいのではないか。	マップ参照
マップに路線情報を入れたほうがよいのではないか。	マップ参照
位置・機能・属性の確認が容易にできるように色分けをする。	マップ参照
4区分されている地域の社会資源が見渡せるのがよいのでは。	デザイン変更時に、4区分の境界線も記載予定になります。
地域の商工会、商店街を巻き込み文京区の特徴を出す。	文京区の特徴が出る資源マップについてご意見をお願いします。